

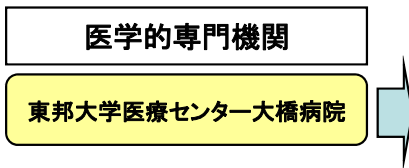
地域	北海道当別町	認定日	令和元年6月7日	1-31-02
事業分類	サービス	テーマ分類	IT	

事業名： 中小規模健康保険組合向け、健診データ分析による発病予測と予防活動を支援するサービスの開発と提供

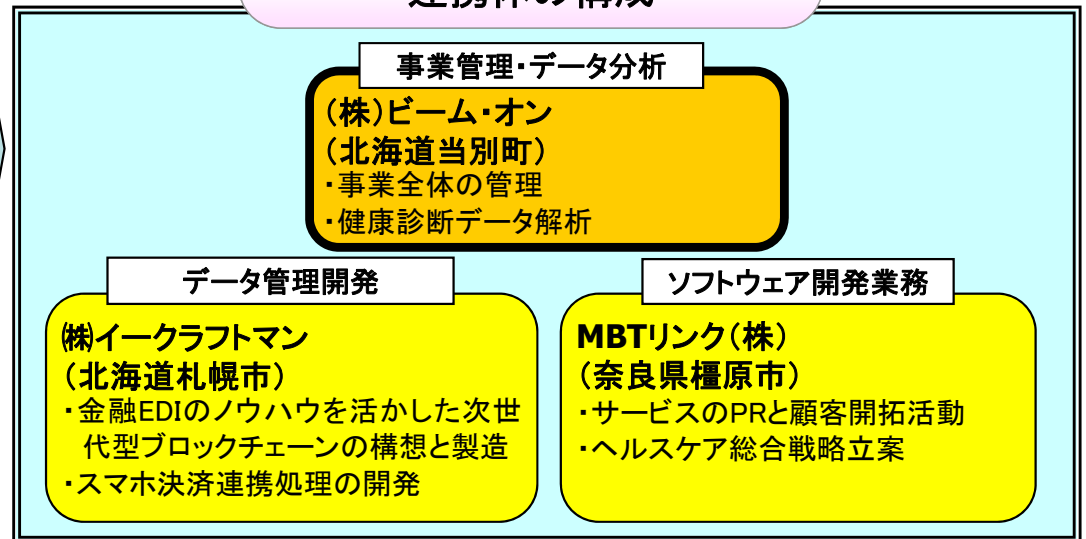
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・疾病や介護による社会保険費の増大は国の重要課題の一つであり、民間企業の従業員が加盟している健康保険組合(以下「健保」)においても保険給付金の増大で、約1,400ある組合のうち4割以上が赤字経営となっている。
- ・本事業では、組合加入者の発病抑制による健康維持増進と医療費の抑制を図り、健保の保険給付金の削減による経営の健全化を目的としたもの。
- ・健保に対するサービスは、組合加入者の検診結果等を分析し、全体傾向集計処理に加え、AIによる加入者の発病に関する予測と防止策を提示する。組合加入者に対しては、スマートフォン等自身の健康状態と発病に関する予測と防止策を提示する。加えて、組合加入者が自発的に発病防止策を継続するよう、スマホ決済サービスのポイント付与等インセンティブを提供する。
- ・「AIによる発病予測」と「ブロックチェーンによるデータ管理」そして「先進的なインセンティブ機能を搭載したスマートフォンによる健康維持増進啓蒙アプリ」と3つの特徴を備え、健康寿命の推進、中小規模健保の課題解決につながる社会的意義の高い事業である。

事業推進体制



連携体の構成



開発するサービス

